

平成23年行政事業レビューシート（外務省）

事業名	パレスチナ国作り支援関係経費	担当部局庁	中東アフリカ局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始 ・未定	担当課室	中東第一課	課長 長岡 寛介				
会計区分	一般会計	施策名	I-5 中東地域外交					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項ハ、第2・3項 外務省組織令第59条	関係する計画、通知等	—					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	中東和平の実現のためには、イスラエル・パレスチナの平和的共存・共栄に向けた二国家解決の実現が鍵であり、そのためには、将来のパレスチナ国家樹立に向け、機能する統治機構・制度づくり及びパレスチナ経済の自立化を促進していくことが重要である。我が国は、平成22年2月のアッバース・パレスチナ自治政府大統領の訪日時に、鳩山総理とアッバース大統領の間で、自立可能なパレスチナ国家建設のため制度づくり、キャパシティビルディング支援及び民間部門間の交流強化を行っていくことを発表しており、これを具体化するもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)平成22年度2月の日パレスチナ首相会談で発表された自立可能なパレスチナ国家のための支援を具体化するため、両政府のハイレベルによって協議を持ち、我が国の支援方針や具体的な協力案件について協議する。 (2)自立可能なパレスチナ経済の構築のためには、パレスチナの民間部門の育成が不可欠である。このため、我が国は、日・パレスチナの民間部門間の交流を拡充していくこととしている。他方、日本企業でパレスチナ自治区への積極的な進出を考えている企業は非常に限られており、この現実を打破するため、日本企業の幹部によるパレスチナ自治区の視察等を通じ、政府・民間ともにこの関係構築を図っていく必要がある。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	—	—	—	3	—	
		繰越し等	—	—	—	—	—	
		計	—	—	—	3	—	
	執行額		—	—	—	—	—	
	執行率(%)		—	—	—	—	—	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	自立可能なパレスチナ国家建設のため制度づくり、キャパシティビルディング支援及び民間部門間の交流強化 パレスチナ国造りのための日パレスチナ協議開催			成果実績	回	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	—
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	日パレスチナ協議に向けた準備も含めた出張数			活動実績 (当初見込み)	出張回数	—	—	—
単位当たりコスト	1,011 (千円/1回)		算出根拠	平成23年度予算額/出張回数(見込み)				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	その他	3,126	—	対パレスチナ支援推進関連経費と統合				
	計	3,126	—					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	—	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件は将来のパレスチナ国家樹立に向け、自立可能なパレスチナ国家建設のため制度づくり、キャパシティビルディング支援及び民間部門間の交流強化を目標に適切な執行を図っていく。		
予算監視・効率化チームの所見			
		対パレスチナ支援推進関連経費と統合	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					